



現役だより

2024年1月号

新年のご挨拶

新主将挨拶

納会レポート

引退挨拶

新コーチ就任のお知らせ

入厩のお知らせ

試合結果報告

部員紹介

活動紹介

寄付報告

100周年販売グッズ

表紙：ハブナ・ブルー号



新年明けましておめでとうございます

旧年中は格別のご厚情を賜り、
誠にありがとうございます
本年もどうぞよろしくお願いいたします
本年度はこちらを新年のご挨拶および
年賀状の代わりとさせていただきます

主将 今村優花 令和六年 一月

新主将挨拶

謹んで新春をお祝い申し上げます。

また、旧年中はひとかたならぬご高配にあずかり、厚く御礼申し上げます。

この度、主将を務めさせていただくことになりました今村優花と申します。100年もの歴史を持つ、青山学院大学体育会馬術部を率いるという大役に就任いたしましたこと、大変身が引き締まる思いでございます。

現在当部には1年生9名、2年生10名、3年生3名が所属しており、昨年にも増して大所帯となりました。どの代の部員も毎日の活動にひたむきに向き合っており、試合出場への意欲も高く、さらなる高みを目指そうという気概に富んでいます。

さらに、森本コーチの御就任、新たな馬匹の入厩もあり、当部は大きく変革する機会を得ました。2024年度も、恵まれた環境に身を置けることへの感謝を忘れず、頼もしい部員と馬たちと力を合わせて、この馬術部をより充実したものにしていけるよう尽力する所存です。

結びになりますが、皆様方のご多幸をお祈り申し上げます。

部員一同全力を持って部活動に励んで参りますので、本年もご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

青山学院大学体育会馬術部 主将 今村優花



納会レポート

12月17日に令和5年度納会が行われました。
今年度は4頭の新馬の入厩、夏合宿を実施したりと緑鞍会の皆様には、昨年度以上に多大なるご支援を賜りました。この場を借りて再度、厚く感謝申し上げます。

引退挨拶

山田引退挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、先日12月17日を持ちまして、私、山田里奈元主将と金子亜里紗元副将は引退いたしましたので、この場を借りてご報告申し上げます。12月17日の納会及び卒部式の様子は、メンバー限定HP「いななき」にてパスワード「inanaki」で観ることができますので、ぜひ御覧ください。1年間、緑鞍会幹部の方々を始めとしたOBOGの皆様、また、内田部長先生のお力添えの下、より活気に満ち溢れ更に向上心の高い部となることができ、100周年に相応しい部活の体制を整えることができたように感じます。ご指導ご鞭撻、また暖かなご支援を賜り、誠にありがとうございました。深く感謝申し上げます。

次年度は、現3年今村優花主将、池谷美咲副将の下で活動することになります。皆様方のおかげで部員も馬も増え、より一層技術向上に励むことのできる環境となって参りました。後輩方も結果や活動を通して恩返しができるように、日々頑張っておりますので、引き続き、何卒よろしくお願い申し上げます。略儀ながら、現役だよりを通じてのご挨拶とさせていただきます。皆様方におかれましても、益々の健やかな1年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

敬具

青山学院大学 体育会馬術部 4年 山田里奈

【新コーチ就任のお知らせ】

11月末から青山学院大学体育会馬術部のOBである森本敏正さんがコーチに就任されました。8月には北海道の浦河町と茨城県的美浦市にある、森本さんが経営されているステーブルで働かせていただくなど、貴重な機会を設けてくださいました。町田馬場でご指導を受けられること、部員一同心待ちにしておりました。これからご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします！



【入厩のお知らせ】

ハッピーソナブルー号

6月30日より練習馬として入厩いたしました。競走馬時代の「メイクミーハッピー」という名前と、アイルランド語で幸せを意味する「ソナ」を組み合わせ名付けました！障害の試合でも活躍してくれています。



マゼブルー号

12月13日より障害練習馬として、OBの森本さんの厩舎より入厩いたしました。7歳のセン馬で、初心者の練習でも活躍してくれています。



ブルーリンクス号

12月13日より障害の試合馬として入厩いたしました。14歳のセン馬で、競走馬時代はリアライズリンクスという名前で活躍していたそうです。



～ 試合結果報告 ～

★6月14日～18日

令和5年度関東学生馬術競技大会（山梨県馬術競技場にて）

- 第58回関東学生賞典馬場馬術競技大会
第31位 金子 亜里紗（4年） & ブルーフォーエヴァー号
最終得点率：57.037%

★10月21日～22日

第31回神奈川ホースショー（津久井馬術競技場にて）

- 第4競技 JEF馬場馬術競技 第2課目B 2022
第18位 山田 里奈（4年） & ブルーバロール号
最終得点率：57.116%
- 第9競技 JEF馬場馬術競技 第4課目A 2022
第1位 金子 亜里紗（4年） & ブルーフォーエヴァー号
最終得点率：62.800%
- 第11競技 障害飛越競技50cm
第3位 池谷 美咲（3年） & ブルーバロール号 走行タイム：57.79秒
第9位 山田 里奈（4年） & ブルーバロール号 走行タイム：57.67秒
- 第2競技 RRC馬場馬術競技 NIRCAオリジナル課目
第13位 桃野 亜紀 コーチ & ブルーバロール号
最終得点率：62.349%
- 第15競技 小障害飛越競技C
第4位 池谷 美咲（3年） & ハッピーソナブルー号 走行タイム：63.35秒
3反抗失権 杉本 鷹哉（2年） & ハッピーソナブルー号



★11月5日

令和5年度 成城大学 成蹊大学 青山学院大学 馬術交流戦
(青山学院大学町田グラウンドにて)

・第1競技 部班競技

○Aブロック 石原 ほのか (2年) & ナポレオンブルー号

最終得点率: 68.500% 1位

○Bブロック 高橋 実由紀 (2年) & タカラバレット号

最終得点率: 62.250% 2位

○Cブロック 山口 愛夏 (2年) & ブールシファー号

最終得点率: 58.750% 3位

※Cブロックでは当部員が貸与馬に騎乗する予定でしたが、諸事情により
急遽ブルールシファー号で出場となりました。

・第2競技 馬場馬術第2課目A

村上 大和 (3年) & メイブルーメイ号 最終得点率: 69.423% 1位

原 碧 (2年) & ハプナブルー号 最終得点率: 67.115% 4位

・第3競技 障害飛越競技 (50cm)

高柳 立矢 (3年) & ハッピーソナブルー号 走行タイム: 46.26秒 3位

福田 れいら (2年) & ハッピーソナブルー号 落馬失権 6位

・総合順位 優勝 青山学院大学 第二位 成蹊大学 第三位 成城大学

★11月24日~26日

関東学生馬術男女競技大会 (津久井馬術競技場にて)

・会長杯小障害C飛越競技

第17位 村上 大和 (3年) & ブールシファー号

走行タイム: 58.69秒

第21位 池谷 美咲 (3年) & ハッピーソナブルー号

走行タイム: 53.76秒

・会長杯JEF馬場馬術競技第2課目B

第4位 原 碧 (2年) & ブルーフォーエヴァー号 最終得点率: 61.346%

第9位 今村 優花 (3年) & ハプナブルー号 最終得点率: 58.269%

第18位 山田 里奈 (4年) & ブルーバロール号 最終得点率: 52.308%



部員紹介

3年生

〈名前・学部学科・役職〉

今村 優花 (いまむら ゆうか)

文学部英米文学科 / 主将・主務・広報・装蹄

池谷 美咲 (いけや みさき)

文学部英米文学科 / 副将・会計・獣医・馬匹
・全日本幹事

村上 大和 (むらかみ やまと)

理工学部電子電気工学科 / 高等部コーチ
・施設車両防災・風紀

2年生

石原 ほのか (いしはら ほのか)

地球社会共生学部 / 広報・新歓・関東幹事

内田 峻太 (うちだ しゅんた)

法学部法学科 / 主務・全日本幹事・関東幹事

小林 昂嗣 (こばやし こうじ)

理工学部機械創造工学科 / 施設車両防災
・関東幹事

古宮 有紗 (こみや ありさ)

総合文化政策学部 / 高等部コーチ・獣医
・馬匹・新歓

杉本 鷹哉 (すぎもと たかや)

法学部法学科 / ポロオガ飼料

高橋 実由希 (たかはし みゆき)

教育人間科学部教育学科 / 馬匹・風紀

中谷 好作 (なかや すなお)

地球社会共生学部 / 会計・装蹄

原 碧 (はら あおい)

教育人間科学部教育学科 / 高等部コーチ

山口 愛夏 (やまぐち あいか)

法学部法学科 / 会計

小西 凜生 (こにし りお)

法学部法学科 / 風紀

1年生

今本 歩睦 (いまもと あゆむ)

経済学部経済学科 / 主務

小高 知也 (おだか ともや)

文学部日本文学科 / ポロオガ飼料

黒木 蘭 (くろき らん)

地球社会共生学部 / 広報

後藤 颯斗 (ごとう はやと)

理工学部電子電気工学科 / 馬匹

小林 凜 (こばやし りん)

地球社会共生学部 / 装蹄

高島 ゆづき (たかしま ゆづき)

教育人間科学部心理学科 / 主務

高原 万璃愛 (たかはら まりあ)

文学部英米文学科 / ポロオガ飼料

早川 迅 (はやかわ じん)

法学部ヒューマンライツ学科 / 施設車両防災

山下 雄大 (やました ゆうだい)

経営学部経営学科 / 会計

活動紹介



夏合宿

8月末から9月の初旬にかけて夏合宿を行いました。部員数が多いため前半組と後半組に分かれ、永見一平校長のご指導の下、日本トレッキング飯田校と町田馬場で同時に行われました。いつもとは違う場所で違う馬と練習し、心身共に鍛えられる期間となりました。この経験を活かして普段の活動にも励んで参ります！ご支援してくださったOBOGの皆様、関係者の方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。



三校戦

11月5日に町田馬場にて成城大学、成蹊大学、青山学院大学馬術交流戦を開催しました。交流戦を行うに当たり、出場経験だけでなく企画側の経験も積むことができました。他大学の馬術部と仲を深める機会ともなり、部員にとって良い刺激となりました。応援してくださったOBOGの皆様、関係者の方々に感謝申し上げます。ありがとうございました！今後も交流戦を定期的で開催できるよう尽力して参ります。



スペシャルオリンピックス

11月26日に御殿場の岡本ライディングJapan様でスペシャルオリンピックス神奈川夏季地区大会が開催されるにあたり、ボランティアとして参加させていただきました。審判補助員やハンディキャップのある選手のサポート、競技運営のサポートを行いました。普段参加する学生戦の試合とは違う経験ができ、スペシャルオリンピックスのイベントに参加させていただけたことにありがたく思います。

・寄付報告・

100周年を迎えた昨年度は新入生歓迎会により力を入れ、高等部、大学合わせ計24人もの新入部員を仲間を迎えることができました。部員の増加とともに新馬が入厩し、100周年という節目の年に、さらに活気のある体制となりました。OBOGの方々を始めとした、馬術部を応援して下さる方々に沢山のご支援をいただいたおかげで、大所帯となった現在も、のびのびと活動できております。以下に記載のOBOGの方々以外からも、多大なご支援やご寄付を頂きました。この場をお借りして謹んで御礼を申し上げます。
以下の表には2024年6月から12月にかけてご寄付、ご支援の物品をくださった方の御芳名です。

部員一同、精一杯日々の活動に励んで参りますので、
今後とも変わらぬご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

・寄付寄贈者御芳名一覧・

S28	新城 直樹
S33	安藤 節子
S33	内藤 喜嗣
S35	島田 祥子
S35	波多野 定夫
S35	日高 妙子
S36	岩崎 修
S36	上条 道子
S37	高倉 彰
S39	野澤 利夫
S39	鈴木 敞治
S41	稲熊 武臣
S41	小野口 健
S41	山田 恵道
S44	大塚 まりこ
S45	環 誠
S45	角南 良彦
S46	今泉 博
S50	柴田 貢

S54	柏木 智佳子
S54	室之園 ゆかり
S56	副島 信幸
S56	高橋 美津子
S57	高梨 文子
S60	堀川 万由美
S60	高久 秀康
H1	太田 麻里子
H4	森本 敏正
H5	夏目 香織
H8	靱山 裕
H8	土橋 寛太
H10	川村 通
H12	廣畑 耕司
H15	平野 陽子
H26	橋本 治奈
H26	森田 麻美
R4	平岡 茉莉
R4	結城 健人
R5	青山 侑史

上記に記載のOBOGの方以外にも、青学馬術部と交流の深い関係者の方々より、
沢山の頂き物を頂戴いたしました。この場をお借りして御礼申し上げます。

100周年記念 グッズ販売のお知らせ

青山学院大学体育会馬術部は2023年で100周年を迎えました。これを記念に記念ポロシャツ、キーホルダー、写真集を販売いたします。この販売で得た収益は馬の養育費用や飼料代、部の運営費に充てさせていただきます。

ご注文は青山学院大学体育会馬術部 以下の連絡先または公式インスタグラムのフォームより受け付けております。

よろしければお買い求めください！！

- 電話番号 042-737-0518
- メールアドレス ayamagakuin.horse@gmail.com
- 公式インスタグラム @agu.horse



100周年記念グッズ



BACK FRONT

ポロシャツ
(M,L)(黒)

¥6,000



キーホルダー

¥500



写真集

¥1,500



三校戦集合写真

住所：〒195-0064
東京都町田市小野路町1571
青山学院大学町田グラウンド内馬場
電話番号：042-737-0518

発行者：青山学院大学体育会馬術部広報
編集：石原ほのか 古宮有紗 黒木蘭

尚、紙媒体ではなくメールアドレスへ配信ご希望の方は、馬場宛にご連絡をくださいますようお願い申し上げます。また昨年度より、経費削減の事情により、誠に不躰ながら年賀状の送付を取りやめ、現役だよりでの新年の挨拶とさせて頂いております。何卒ご理解賜りたく存じ上げます。

発行日：2024年1月